

奏

そう

Vol.13 2013 Spring



こころを支える



社会福祉法人

合掌苑

「新年度に向けて」

昨年、民主党から自民党の政権となり、アベノミクスと言われる経済政策が一応の成果を見せ、円は下がり株価は上昇しています。春闘でも徐々にボーナスの増加など明るい話題が聞かれています。インフレ目標2%の掛け声のもと、官民総がかりで景気を浮揚させようとしているように思います。失われた20年と言われ、バブルが弾けてからずっと日本は低迷してきました。その20年間に日本の高齢化はどんどんと進み、2000年の介護保険法の施行からそれまでの福祉から介護へと大きく変化してきました。介護サービスの提供主体も社会福祉法人に限定されていたものをすべての法人に解放し、一気に数を増やしていきました。行政サービスとして無料で受ける福祉サービスが、お金を出して購入する介護サービスへと変わっていききました。

しかしながら高齢化の進展は、公的な介護保険制度だけで支えていくことが難しい状況になってきています。あと3年で団塊の世代全員が70歳を超え、本格的に介護を受ける側になっていきます。それを支えていく若年世代はどんどんその数が減っています。1950年代に若年世代18人でひとりの高齢者を支えていたものから、

現在は3.2人でひとりを支え、あと20年すると1.2人でひとりを支えることとなります。過去の御神輿型から現在は騎馬戦型となり、それが将来は肩車型となるといわれているのです。さらに大きな変化が起きているのは高齢者の家族との同居率の低下です。

1980年代に80%以上あった高齢者の家族との同居率は、現在は40%台前半まで低下しています。かつて厚生労働省は介護保険施行時に「日本の高齢者は諸外国と比べて家族との同居率が高い。それは日本の介護における含み資産である」と言いました。介護保険はそれ自体ですべてをまかなうとは厚生労働省は一言も言っていません。家族介護を軽減すると言っているのです。しかし今、その介護をする家族がいない人が急増しています。まさに無縁社会の到来です。家族介護を前提とした介護保険制度は、その形を変えなければいけない時期に来ているのです。

この2月に金森にあんしん相談室をオープンさせました。「無縁社会」から「有援社会」を作り、地域社会で支え合うことを目的にしています。「出前迅速屋号は福祉」この2000年当初のスローガンを再認識して、2013年度も頑張ってください。

合掌苑復興支援プロジェクト報告2012

法人全体で地域の御協力を得ながら東北の復興を応援しております。

「今できること」をスローガンに、昨年度はNPO・テラルネッサンスと共同して実施してきました。



ミッション 私たちは地域の方へ関心の輪を広げる

ビジョン 被災した方の笑顔のために応援し続ける

活動理念

1. 私たちは活動を通して「風化させないこと」を考え続けます
2. 私たちは被災した方の気持ちを考え行動します
3. 私たちは自由に意見交換をできる雰囲気大切に、お互いを尊重し活動を継続します

復興支援3つの提言・7つの行動目標

1. 被災地にいき応援します(ボランティア)

- 1 被災地ボランティア活動を実施します(年2回)

2. 復興を支援します(支援)

- 1 大槌復興刺し子プロジェクトを支援し、販売に協力します(年3回)
- 2 合掌苑睦会と協力し、職員旅行を企画し被災地に貢献します(年2回)
- 3 東北の名物を取り寄せ購入します(年1回)
- 4 3事業所合同募金活動(年10回)

3. 被災地に関心をもつ人を増やします(啓発)

- 1 バザーを開催します(年2回)
- 2 南町田駅前前で募金活動を行います(年2回)

成果目標と結果

1. 被災地にいき応援します(ボランティア)

延べ10名の方が参加 ▶ **結果 10名参加**

2. 復興を支援します(支援)

総額50万円の支援 2-1~3の活動

▶ **結果 57万8270円の支援**

募金活動総額20万円 2-4、3-12の活動

▶ **結果 22万円**

3. 被災地に関心をもつ人を増やします(啓発)

延べ700名以上の方の参画 ▶ **結果 633名の方の参画**

今年度も皆様に御協力いただきながら、少しでも貢献できるように努めて参ります。

宜しく願い申し上げます。



オーストラリア ADARDS 認知症ケア 研修



社会福祉法人合掌苑では、平成25年2月10日～18日の8日間、認知症ケア委員会主催にてオーストラリア海外研修を実施いたしました。法人の各委員会（コンチネンス、ダイエット、腰痛対策、リスクマネジメント、感染症対策、認知症ケア）から選抜された代表、他法人から3名、総勢13名の参加となりました。

研修中は、オーストラリアの介護・医療制度、高齢者事情、認知症の理解、詳細な症状別ケア方法等を講義で学ぶと共に、委員会別のテーマに沿ったワークショップ・事例検討を行いました。異文化を知ることによって改めて日本人の文化、特性を見つめ直すことができ、それが私達の日々のケアに深く繋がっていることを感じました。

お気軽にご相談ください

社会福祉法人 合掌苑では下記2事業を始めました。

金森 あんしん相談室

このたび、町田市南第2高齢者支援センターでは町田市から委託を受け、町田市南圏域で初となる金森あんしん相談室を開設いたしました。

相談室の主な目的は概ね65歳以上の単身および高齢者のみの世帯を対象とした見守り支援と、地域の方々（自治会、老人会等）とのネットワーク作りです。地域の方々が気軽に立ち寄っていただけるようにコミュニティスペースも作りました。

- 月～土曜日（祝休日、年末年始を除く）
午前8時30分～午後5時まで
住所：東京都町田市金森東4-2-25
電話：042-795-9100
FAX：042-795-9101



合掌苑 第2居宅介護支援 事業所

ケアマネジャーが介護保険全般のご相談をお受けし、サービスの紹介やケアプランの作成等をご支援いたします。

これまでも これからも
どのようなご相談でもお受けいたします

- いつでも親身にお話を伺います
- 丁寧で迅速な対応を致します
- 地域の一員としてあなたの心を支えます

- 月～土曜日（祝休日、年末年始を除く）
午前8時30分～午後5時30分
住所：東京都町田市金森東4-2-25
電話：042-795-7135
FAX：042-795-9101

社会福祉法人



合掌苑

〒194-0015 東京都町田市金森3-18-16
<http://www.gsen.or.jp/>



総合介護福祉施設 合掌苑

- 養護老人ホーム「合掌苑東雲寮」
- 特別養護老人ホーム「合掌苑桂寮」
- デイサービス「合掌苑翠の杜」
- 居宅介護支援事業所「合掌苑」
- 「合掌苑」地域包括支援センター
- ヘルパーステーション「合掌苑」
- 訪問入浴「合掌苑」
- 町田市通所療育施設「わさびだ療育園」

総合介護福祉施設 合掌苑

〒194-0015 東京都町田市金森3-18-16
TEL:042-799-2144

- JR横浜線「成瀬駅」より徒歩15分
- 小田急線「町田駅」より神奈中バス「市営住宅入り口」下車徒歩5分
- 東名高速道路「横浜町田IC」よりお車で15分



輝の杜

- 住宅型有料老人ホーム「輝の杜」
- デイサービス「輝の杜」
- ヘルパーステーション「輝の杜」
- 居宅介護支援事業所「輝の杜」

輝の杜

〒246-0008 神奈川県横浜市瀬谷区
五貫目町10-38 TEL:045-920-0840

- 東急田園都市線「南町田駅」より、徒歩17分または「南町田駅」より、神奈中バス「マークスプリングス」下車徒歩3分
- 東名高速道路「横浜町田IC」より、お車で5分



鶴の苑

- 住宅型有料老人ホーム「鶴の苑」
- 介護付有料老人ホーム「鶴の苑」（認知症専門）
- シニア向け賃貸マンション「ヒルトガーデン鶴の苑」
- デイサービス「鶴のさと」
- ヘルパーステーション「合掌苑鶴間」
- 居宅介護支援事業所「合掌苑鶴間」
- 訪問看護ステーション「合掌苑鶴間」

鶴の苑

〒194-0004 東京都町田市鶴間684-1
TEL:042-788-0544

- 東急田園都市線「南町田駅」より、徒歩6分
- 小田急線「町田駅」より神奈中バス「小川原」下車徒歩3分
- 東名高速道路「横浜町田IC」よりお車で5分